

つばさクリニック NEWS

新人職員紹介 今年1月から3月にかけて入職した2名をご紹介します。


<p>言語聴覚士(ST)</p> <p>かわかみ てるみ 川上 晶美</p> <p>職種 ランニング、旅行</p> <p>まだまだ勉強することが多いですが、少しずつ強んでいきたいと思えます。岡山・倉敷両院でがんばります！</p> 	<p>メディカルアシスタント</p> <p>こまつ たかし 小松 敬</p> <p>職種 読書</p> <p>趣味は読書ですが、最近は実用書を愛読しております。安全運転に努めますので、よろしくお願いいたします。</p> 
--	---

勉強会延期のお知らせ

Kurashiki Home-care Meeting

つばさ **カフェ**

コロナウイルス感染拡大に伴い、2月下旬より当院主催の定期勉強会をお休みさせて頂いております。未だ再開の目途は立っておりませんがすでにアナウンスしています2020年1月から6月に予定をしていたテーマは日にちを代えて開催する予定です。




訪問診療のラジオ番組が始まります!!

日時 毎月第3木曜日14:30~(10分程度)

放送局 FM くらしき 82.8MHz パーソナリティ 大谷 利文



「訪問診療とは?」「在宅療養を支える職種は?」「家族の負担は?」など、在宅医療に関するお話を分かりやすくお伝えする番組です! FMくらしきのホームページでも聴けますので、ぜひ聴いてください! ゲストとして、つばさクリニックのスタッフ+αが月替わりで登場します!

企画・運営 エフエムくらしき 協賛 つばさクリニック



お食事のことで困っていませんか?

当院には管理栄養士・言語聴覚士がいます。当院の訪問診療を受けておられる方はもちろん、そうでない方もお気軽にご相談ください。皆様の在宅生活をサポートいたします

<p>つばさクリニック</p> <p>定期訪問 午前9時~午後5時 緊急往診 24時間対応</p> <p>診療科目 訪問診療・内科 循環器科・呼吸器科・整形外科</p> <p>〒710-0047 岡山県倉敷市大島534-1 TEL 086-424-0283 HP: www.tsubasa-clinic.net</p>	<p>つばさクリニック岡山</p> <p>診療科目 訪問診療・内科・小児科</p> <p>〒700-0026 岡山県岡山市北区奉還町1-7-7 TEL 086-254-0283 www.tsubasa-okayama.net</p>
--	---

つばさ新聞

理事長のコメント

すっかり暖かくなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか?今年桜の開花が早く、すぐ春が通り過ぎてしまいそうです。

さて、コロナウィルスが猛威をふるっています。患者様の療養生活をサポートさせて頂いている私たちも、医療者として万全の体制を整えて皆様のお宅へ訪問させて頂いています。また教育現場が休校措置をとった中、子育て世代の職員が多いため院内学童を開設しました。

多くの方が不安を抱きながら過ごされているかと思えます。1日も早く平穏な日常が戻りますよう祈りつつ、どんな状況でも在宅医療を責任を持って守っていきます。

(医療法人つばさ 理事長 中村幸伸)



在宅生活をサポートする
医療・介護サービスのご紹介

訪問薬剤



トマト薬局 薬剤師 石元秀和



皆様は薬剤師が24時間365日体制でご自宅までお薬をお持ちし

お薬の説明や管理の支援を行うサービスが薬局にあることをご存知でしょうか？

例えば、「つばさの先生に診てもらったけど、薬局までお薬をとりに行ったり待つのが大変」

「夜間やお休みに急にお薬が必要になった時のことが心配で」

「お薬を飲み忘れてしまうので何か良い方法を相談したい」

といった方々に多くご利用頂いています。



費用の目安として、介護保険をお持ちの方で1割のご負担であれば1回509円+お薬代となります。

詳細につきましては当薬局またはかかりつけの薬局まで是非ご相談ください。

因みに、ここだけの秘密なのですが、実は苦手な野菜がトマトです。

そんな私で恐縮ですが、何卒お見知りおきの程よろしくお願い致します。

トマト薬局大島店（倉敷）

住所：倉敷市大島 536-2

電話：086-476-7733

トマト薬局奉還町店（岡山）

住所：岡山市奉還町一丁目7-7 オルガビル内

電話：086-252-8077



当院で行える検査をご紹介します

ここ数年、在宅医療の発展は目覚ましいものがあります。それに伴い、在宅医療の現場においても様々な検査が可能となりました。ほんの一部ですが、当院が在宅で実施している検査を紹介します。

血液検査

静脈血に含まれる成分を調べることで体の異常を検出する方法です。
(赤血球数・白血球数・血糖値・尿酸値・CRP など)

尿検査・便検査

尿中の成分を検査して、腎・尿路系の異常を検出します。
便検査では、潜血や寄生虫、あるいは細菌などを検出します。

超音波検査

人間の耳には聞こえない音波を使い、身体の中の状態を画像に変換して調べる検査です。肝臓・胆道・膵臓・腎臓など、お腹の中の臓器全般を描出でき、臓器の大きさや腫瘍などの病変を検出します。また、心臓の大きさや動き、弁の状態などをみて心臓のポンプ機能が保たれているかどうかの検査もします。

心電図検査

心臓は微量の電気を周期的に発生しています。心電図検査は、その電気の状態をチェックして、心臓が規則正しく動いているか、心筋に傷害がないかなどを検査します。

顕微鏡検査

医師が鼻から細い管(カメラ)を入れ、喉の形、痰や唾液の状態、食べ物の通り方をカメラで確認する検査です。



その他、必要に応じて様々な検査を実施しています。ご不明な点は主治医にご相談ください。



Dr.岡田の 南極物語リターンズ



第1回：南極から帰ってきました！

こんにちは、岡田です。皆さん、僕のこと覚えていますか？60次南極地域観測隊員として2018年10月末に日本を出発してから500日あまり、無事に任務を終え、2020年3月20日に日本へ帰ってきました。

南極昭和基地での越冬生活の様子はブログ「サンシン片手に南極へ」(つばさクリニックホームページに掲載)に綴ってきましたが、つばさクリニックへ仕事復帰するにあたり、この度新聞での連載を再開することにしました。題して「南極物語リターンズ」!

2度目の南極越冬で新たに僕が経験したことや感じたことなど、毎回写真を含めてお伝えしていきたいと考えています。どうぞお楽しみに~。

そして一刻も早く在宅医療に貢献できるよ全力を尽くす所存です。

どうかよろしくお願いいたします。



たんぼう つばさの食支援探訪



管理栄養士 佐藤 洋子

今流行りの「パンケーキ!!」こちらのホットケーキはいかがですか?インスタ映えしてませんか?実はこれ、私が担当するYさん(女性93歳)と一緒に自宅で焼いたホットケーキです。

栄養指導を開始した当初から、「自宅でホットケーキを焼く!」ことを目標に、楽しみにされていました。しかし、体調が優れず入退院を繰り返し、なかなか実現できずにいました。数ヶ月後、体調も徐々に回復し、食事も少しずつ食べられるようになってきました。遂に、待ちに待ったホットケーキを焼く日です。ベッド横で私が準備をしている姿を、とても緊張した顔で見つめているYさん。「上手に割れるかなあ~」と卵を割り、まずは生地作りからスタート。ここまでは順調ですが...少し表情の固いYさんです。

「上手にひっくり返せるかなあ~よいしょっ!さあ、よいしょ!」少し焦げてしまったかな~と、徐々に笑顔が見え始めます。「家で料理をするのなんか、もう10年ぶりかな。楽しい!もう1枚焼いてみようかな。」と、この頃には最高の笑顔が見られていました。

側にいた娘さんも、久しぶりに自宅で料理をするお母さんの姿を見られ、大変喜ばれました。「次は2歳のひ孫と一緒にできたらいいね。お母さん!」ふわふわでやわらかい、懐かしい味のホットケーキと一緒に笑って食べました。今回のこのホットケーキ...私達からすれば普通のホットケーキかもしれませんが、患者さんやご家族にとっては、思い出に残る大切なホットケーキだったに違いありません。

このように本人や、ご家族との「食」にまつわるエピソードや想いを、つばさクリニックの「食支援」は大切にしています。

そして実はこのパンケーキ、普通のホットケーキとは少し違います。食の細いYさん用に考えた特別なレシピ!栄養価の高いホットケーキなんです。レシピに興味がある方は、私まで。次なるYさんの目標もできました。「巻き寿司を巻いて、みんなに食べてもらいたい!」Yさん必ず一緒にならえましょう。

